

												(別添資料1)							
事業所名		放課後等デイサービス とともに						支援プログラム				作成日		7	年	2	月	12	日
法人(事業所)理念		子ども一人ひとりに焦点を当て、個々のニーズに応じた支援を提供することを大切にしています。保護者の皆様と連携し、共に最適な支援を考えながら、より良い生活の創造を目指します。																	
支援方針		目の前の子どもと向き合い、支援の内容や方法を考案します。固定化された支援技術に子どもをあてめることなく、その子どもの個性を大切にしながら最適な支援を提供します。																	
営業時間		10	時	0	分	から	18	時	0	分	まで	送迎実施の有無		あり	なし				
支 援 内 容																			
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> 日々の体調をチェックし、規則正しい生活習慣を身につける。 調理や野菜の栽培を通じて、食への関心を育む。 挨拶や身支度、持ち物の整理、衛生管理、トイレの使い方など、生活の基本をしっかりと身につける。 																	
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> 遊びや活動を通じて、細かな指先の動きから全身を使った運動まで幅広く支援できる環境を整える。 制作活動を通じて、視覚・聴覚・触覚などの感覚を最大限に活かせるよう、多様な体験の機会を提供する。 																	
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> 日付や曜日、1日のスケジュール、イベントの説明などを、視覚的なサポートを活用しながら分かりやすく伝え、安心して活動に取り組めるよう支援する。 子ども自身が目標を設定し、振り返りを行うことで、時間やルールの理解を深め、小さな成功体験を積み重ねながら自己肯定感を育む。 																	
	言語 コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> テーマに基づいたディスカッションを通じて、話す力や聞く力を伸ばす。 絵カードやジェスチャーなどを活用し、言葉以外のコミュニケーション手段を身につける。 																	
	人間関係 社会性	<ul style="list-style-type: none"> 地域の施設などを訪問し、社会見学を通じてルールやマナーへの理解を深める。 集団活動や異年齢の子どもたちとの交流を通じて、多様な視点を学び、協調性を育む。 																	
家族支援		<ul style="list-style-type: none"> 家族からの困りごとに対する相談援助 保護者同士の交流の機会の提供 家族の休息、就労等による預かりニーズに対応するための延長支援 						移行支援		<ul style="list-style-type: none"> 学校や放課後児童クラブ等への移行支援との連携 移行先の受け入れ体制づくりへの協力 									
地域支援・地域連携		<ul style="list-style-type: none"> 利用者が通う学校・放課後児童クラブ等との情報交換や調整 地域イベントへの参加 						職員の質の向上		<ul style="list-style-type: none"> 毎月の事業所会議(検討会) 法定研修(コンプライアンス、マナー・接遇、虐待防止、ハラスメント、感染症予防、人権等) 									
主な行事等		<ul style="list-style-type: none"> 年間を通して、季節に応じた行事を行う。(節分、ひな祭り、クリスマス、七夕、夏祭りなど) 各災害を想定した避難訓練 																	